



Photo: 識名園(局職員撮影)



琉球歴史散歩

識名園について (表紙写真)

識名園は、一七九九年に琉球王家の別荘として造られ、首里城からみて南側にあったので「南苑」とも呼ばれていました。

中央に「心」の文字をくずしたとも言われる池の形を中心に、その大きな池の周りを歩き変化する風景を楽しむ廻遊式庭園で、池の浮島には中国風あずまやの六角堂や琉球石灰岩で造られたアーチ橋が配されるなど、琉球ならではの庭園となっています。

識名園では、歌会も催されたようである。つまり「南苑」での八景を題にして歌を詠みあつた歌集「南苑八景」が残されています。

沖縄の歌は、琉歌と呼ばれ、和歌の音数律が五七五七七なのに対して、琉歌は八八八六となっています。

庭のもくさくら花の咲けしげさ

池まづもうつる色の清らみ

この歌は、識名園に咲いていた桃と桜を詠んだものです。

また、識名園は、中国からの使者を迎える迎賓館としても利用されてきました。南端の高台から南部の風景が展望できますが、そこからは海が見えないため、中国からの使者たちに琉球の大きさをアピールしたと伝えられています。

識名園は、二〇〇〇年十二月に琉球王国のグスク及び関連資産群としてユネスコの世界遺産に登録されました。



## 発信するということ。

沖縄防衛局の業務について、広く県民の皆様のご理解を賜りたく、色々な局面で沖縄防衛局からの発信を行っています。今回は報道室からの「発信」について紹介させていただきます。

### ● 広報紙の「はいさい」発刊

- 平成11年4月の発刊以来、できるだけ親しみやすい、分かりやすい広報を目指してきました。
- 本紙では在日米軍再編の概要やSACO最終報告の進捗状況など、沖縄に所在する在日米軍施設・区域の整理・統合・縮小に向けた様々な取り組みを始め、当局の業務等について紹介してきました。
- また、業務に携わる職員のコメントや新人紹介、職員のコラムなどを通して、防衛行政に携わる人の顔が見える紙面作りを心がけています。
- 広報紙「はいさい」は、沖縄県及び沖縄の全市町村、県内の高等学校、大学、専門学校、県及び市町村立図書館、国の行政機関、国会議員、県会議員の皆様、軍用地等地主会、漁業協同組合の当局の関連団体ほか県内外に約2,500部配布させていただいています。
- 今後は、防衛政策の地方の拠点として、広く自衛隊の活動を紹介するなど幅を広げていきたいと思っております。



創刊号

### ● 沖縄防衛局ホームページ

- ホームページは、インターネットに繋がっていれば、何時、どこでも、情報を得ることができる大きな掲示板です。
- 当局のホームページは、業務案内や当局が行う工事の入札及び契約の情報、防衛省の採用情報など、従前ならば電話で尋ねたり、直接、来局の上、閲覧していた資料等を掲載しています。
- できるだけ分かりやすい形で情報を提供できるように、また、速やかな情報の更新に励んでおります。



<http://www.mod.go.jp/rdb/okinawa/>

### ● 報道機関への取材対応

- 沖縄県には、在日米軍基地面積の74パーセント（専用施設面積）が所在しており、基地機能は多岐多様で活動も活発に行われているため、基地から派生する航空機騒音等の諸状況により、県民生活に影響を及ぼすことがあります。
- また、普天間飛行場移設を始めとする米軍再編関係事案及び米軍人等による事件・事故に関する対応について報道機関からの問い合わせが連日あり、その件数は年間400件～500件にも上ります。
- 報道室としては、これら問い合わせに対して真摯に素早く対応することを心がけています。



# 合衆国軍隊の構成員等による行為で被害を受けられた方へ

## 沖縄防衛局から 重要なお知らせです。



沖縄防衛局では、日米地位協定に基づき、合衆国軍隊及び構成員等( 軍人・軍属) の不法行為により、当局管内で事故や事件で損害を受けられた方々への損害賠償業務を行っております。

**損害を受けられた方は、事故等発生後、早急に下記の担当部署までご連絡ください。**

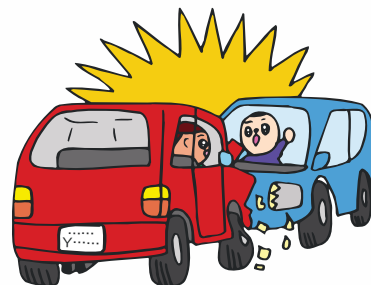


沖縄防衛局 管理部 業務課 事故補償係

電話: 098-921-8131 内線 412、413、414、415 まで

住所: 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納 290 番地9

※なお、米軍人・軍属が運転する私有車両( Yナンバー等) との交通事故の場合は、相手が加入している任意自動車保険の保険会社名・保険番号などを確認して、保険会社等へもお問い合わせください。



( 同様のお知らせは、警察署や市町村の窓口にも備え付けています。)

よろしく  
お願いします。



4月からは報道室に  
来ました、進(シン)  
です。  
報道関係者等からの  
いろいろな質問を受け  
て、担当課にお願いし  
ていきます。できるだけ  
わかりやすく丁寧に対  
応することを心がけて  
いますので、どんな些  
細な疑問でもお気軽に  
お問い合わせしてくだ  
さい。よろしくお願  
い  
します。



3月より地方調整課に採用されました。当初の予定では4月からの採用でしたので、約1週間前の連絡に心の準備のできぬままのスタートになりました。さらに、4月より移転しました嘉手納庁舎への引っ越し作業時と重なったため、1ヶ月間はあっという間に過ぎたように感じます。

4月からは同期の新人の方々も入ってきましたので、自分から進んで動いて仕事を楽しみながら取り組めるよう頑張っていきたいです。  
地方調整課 玉城 雄大



入局の前日に学校を修了してすぐの入局だったので心の準備があまりできず、初日は不安でいっぱいでした。起きる時間も学生の時より早くなり最初は辛かったのですが、だんだんと早起きに慣れてきたので、出勤時の運転にも余裕が出てきました。仕事も少しずつ増えてきて、作業に緊張しながらも楽しく過ごしています。

職場では英語に触れる機会が多いことに驚きましたが、これから英語の勉強もしながら仕事ができるように成長していきたいです!  
連絡調整室 名城 美穂

# 今年度のニューフェイス その1

今年も頼もしい新人が入局しました。2回に分けて紹介します。



4月に入局しました。  
私の趣味はカラオケです!カラオケだけは絶対飽きません!カラオケはウマイ・下手関係なしにその場の雰囲気で盛り上がりてこそ楽しいものです!夜カラオケに行くといつの間にか次の日のお昼になっている事がよくあります。  
仕事も趣味も平行して頑張ります。  
住宅防音課 上間 えりか



海人「うみんちゆ」の街、糸満からバイクで通勤しています。  
往復2時間。映画が一本楽しめる時間です。たまに、心の中で自分自身を褒めています。  
そんなハードな通勤・業務に日々、追われている私にも楽しみがあります。  
それは、「釣り」です。大会やダービーに参加するほど釣り好きです。釣り好きな方は、是非、気軽に声を掛けて下さい。  
会計課 安谷屋 尚也

沖縄には今まで一度も来たことが無く、なんとなく海とシーサーと「何々さあ〜」のイメージがありましたが、来てみると見事にイメージ通りでした。  
今はまだまだ新生活に慣れていません。四月にクーラーをつけたり、豚の耳を食べたりと毎日プチカルチャーショックの連続ですが若干沖縄風の顔立ちなので馴染める日も近いと思います。  
防音対策課 五十嵐 基記



入局当初は緊張していましたが、お酒好きで明るい基地対の皆さんなので、今では毎日笑顔で過ごしています(^o^)  
バイクの中型免許を持っている私は、今年はバイクの大型免許にチャレンジしたいと思っています!  
皆さんに、早く顔と名前を覚えてもらいたいです。よろしくお願いします。  
基地対策室 仲本 さくら



沖縄の採用はないと言われていたのに、4月から沖縄に採用していただき、今とても幸せです。社会人になって初めて給料を貰い、これからはもっと働いて早く使える人になりたいと思います。  
今は少しずつ慣れてきたので趣味でもあるボウリングにもまた通って、日頃の運動不足を解消しながら夏までに少しでも痩せたいと思います!皆さん、これからよろしくお願いします!!  
施設取得第2課 仲真 夏彩



入局してからというもの、毎日が充実しています。平日は仕事をし休日は息抜きをするといった今の生活は、学生の頃とはまた違った楽しさがあります。仕事の内容は想像以上に難しく、先輩方に教えてもらいながらの日々です。まだまだわからないことだらけですが、てきぱきと仕事をこなせるキャリアウーマンを目指してがんばりますのでよろしくお願いします。  
契約課 新里 綾乃



沖縄防衛局からの電話をいただき、荷造りに追われながらも無事に到着しました。  
高校の時スポーツはあまりしていなかったので、それ以前にしていたバスケやソフトテニスができるだけgood(>▽<)o`です。  
これから社会人として、『情熱思想理念頭脳、気品優雅さ勤勉さ、そして何よりも——早さ』をもって仕(私)事に対応できるようにしたいです。  
アルコールはしばらくお待ちくださいー二十まであと半年、・・長い。  
土木課 永田 雅法



四月一日から施設管理課に勤務しました。仕事を始めて約一か月近く、わからない事ばかりですが、周りの先輩方に教えてもらいながら、勉強の毎日です。これから色々な方との出会いを楽しみながら、少しでも成長できるよう日々頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします。  
施設管理課 玉城 有由未

編集後記: 4月の人事異動で報道室長が畠から島尻に代わりました。今月号から新しいスタッフで誌面作りに取り組んでいます。皆様よろしくお願い致します。